

清掃業務手順書

境夢みなとターミナルの清掃業務は、次の手順を参考として実施する。

- 1 日常清掃と定期清掃の具体的方法は、下表1及び2に示す。
ただし、著しい汚れが発生した場合には、清掃業務内訳表に定める回数にかかわらず清掃を実施するものとする。
- 2 船舶の寄港予定や気象状況等を考慮し、適切な作業実施日程を調整するものとする。
- 3 C I Qエリアについては、原則として毎使用終了後、速やかに清掃を実施する。
- 4 作業の実施状況を清掃作業日誌等に記載する。
- 5 作業箇所に応じた適正な機械器具を使用し、管理施設等を損傷しないよう注意する。
なお、損傷した場合は、直ちに境港管理組合に報告し、原状に復旧する。
- 6 高所、通路上の作業等においては、利用者及び作業従事者の安全を確保する。
- 7 衛生消耗品（トイレトペーパー、水石鹼等）は、常に不足のないよう補充する。
- 8 ゴミ集積所は、常に清潔に保ち、悪臭及び害虫等の発生源とならないよう注意する。
- 9 その他疑義が生じた場合には、館長と協議の上、判断する。

表1 日常清掃（日単位等の短い周期で日常的に行うもの）

作業の種類	作業の方法	
床拭き掃除・除塵・ 部分汚れ落とし	塩ビタイル 磁器タイル 御影石等	<ol style="list-style-type: none"> 1 自在箒、ダストモップ等で丁寧に掃き、集めた塵芥は所定の場所に搬出する。 2 汚れや水滴が付着した部分をモップで拭く。便所、湯沸室にあつては、床全面の水拭きをする。 3 扉部分の溝等は、必要に応じて、真空掃除機で吸塵する。
	カーペット	<ol style="list-style-type: none"> 1 真空掃除機で丁寧に吸塵する。 2 シミなどの部分汚れを除去する。
フロアマットの除塵	真空掃除機で丁寧に吸塵する。	
吸殻処理	灰皿の内容物を処理し、容器の水拭きをする。	
ゴミ収集	<ol style="list-style-type: none"> 1 収集したゴミ等は、定められた方法で分別して所定の場所に集積する。 2 毎日のゴミの量を、分別したゴミの種類ごとに計量・記録する。 3 集積したゴミは、指定された日に回収業者に引き渡す。 4 ゴミ集積場所の整理、衛生に心がける。 	
什器、備品の除塵	テーブル、椅子等の埃、手垢等の汚れを拭き取る。	
ガラス扉の部分拭き	汚れの目立つ部分の乾拭き又は水拭きをする。	
扉、壁の部分拭き	汚れた部分を水又は洗剤を使用して拭く。	
手すり拭き	タオル等で埃、手垢等を拭き取る。	
衛生陶器洗浄	洗剤を含ませたスポンジ等で洗浄し、雑巾等で拭きあげる。使用するスポンジ、雑巾等は便器専用とする。	
洗面台洗浄	<ol style="list-style-type: none"> 1 陶器、金具類を洗浄し、雑巾等で拭きあげる。 2 鏡は、乾拭き又は水拭きをする。 	
ペーパーホルダー磨き	雑巾等で磨き、清潔に保つ。	
衛生消耗品の補充	トイレトペーパー、手洗石鹼液及び便座拭き用薬液を補充する。	
汚物処理	汚物入れの内容物を処理し、容器を洗浄する。	
屋外拾い掃き	巡回して、粗ゴミ、落葉等を拾う。（又は箒で掃く。）	

表2 定期清掃（月単位、年単位の長い周期で定期的に行うもの）

作業の種類	作業の方法	
床表面洗浄・ ワックス仕上げ （2か月毎）	塩ビタイル等 （弾性系床材）	1 容易に移動できる備品等は移動する。 2 自在箒、ダストモップ等で丁寧に掃く。 3 表面洗浄用洗剤を塗布し、洗浄用パッドを装着したポリッシャーで洗浄する。 4 吸水用真空掃除機又は床用スクイージーで汚水を除去する。 5 モップで水拭きを行い、洗剤分を完全に除去し、十分乾燥させる。 6 床維持剤（樹脂ワックス）をむらなく塗布し、十分乾燥させる。 7 移動した備品等を元の位置に戻す。
	御影石 磁器タイル等 （石質系床材）	1 容易に移動できる備品等は移動する。 2 自在箒、ダストモップ等で丁寧に掃く。 3 表面洗浄用洗剤を塗布し、洗浄用パッドを装着したポリッシャーで洗浄する。 4 吸水用真空掃除機又は床用スクイージーで汚水を除去する。 5 モップで水拭きを行い、洗剤分を完全に除去し、十分乾燥させる。 6 スピードフィニッシュをむらなく塗布し、十分乾燥させる。 7 移動した備品等を元の位置に戻す。
カーペット洗浄 （半年毎）	1 容易に移動できる備品等は移動する。 2 真空掃除機で丁寧に吸塵する。 3 シミなどをシミ取りキッドで除去する。 （年1回ドライクリーニング） 4 移動した備品等を元の位置に戻す。	
ガラス洗浄 （高所作業を含む。）	1 ガラス面に適正に希釈した中性洗剤を塗布し、汚れを除去してガラススクイージーで汚水を切る。 2 ガラス面の隅の汚水をタオルで清拭する。 3 ガラス周りのサッシをタオルで清拭する。 4 外部サッシの表面及び溝は、刷毛又は真空掃除機等で除塵し、水拭き、乾拭きをする。 5 年間2回実施する。（4月から9月までに1回、10月から3月まで1回）	